

2025 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 ニデック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 岸田 光哉
取 引 所 東証プライム（6594）
所 在 地 京都市南区久世殿城町 338
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 渡邊 啓太
電 話 （075） 935-6150

当社グループ会社によるトークナイゼーション対応セキュリティ認証カードリーダー開発について

当社グループ会社であるニデックインスツルメンツ株式会社が、クレジットカード情報漏洩リスクを低減し、高度なセキュリティ対策の実現を可能にするトークナイゼーション技術を搭載したセキュリティ認証カードリーダーを開発しましたのでお知らせいたします。

会 社 名 ニデックインスツルメンツ株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 大塚 俊之
所 在 地 長野県諏訪郡下諏訪町 5329

ニデックインスツルメンツ、トークナイゼーション対応セキュリティ認証カードリーダーを開発
～クレジットカード情報漏洩リスクを低減し、安全な決済環境の構築に貢献～

ニデック株式会社のグループ会社であるニデックインスツルメンツ株式会社（以下、当社）は、トークナイゼーション技術を搭載したセキュリティ認証カードリーダーを開発しました。



トークナイゼーション対応セキュリティカードリーダー

近年、サイバー攻撃の高度化に伴い、ネットワーク経由でのクレジットカード情報漏洩の危険性が高まっています。従来のカードリーダーでは、カード番号を IC チップや磁気ストライプから直接読み取って決済サーバーに送信しており、このプロセス中に情報が流出するリスクが存在していました。

こうした背景から、当社は情報漏洩の問題を解決するため、**カード番号を直接ネットワーク上でやり取りしないトークナイゼーション技術**を本製品に導入しました。この技術は、カード番号などの機密情報を、一時的に生成される「ワンタイムトークン」と呼ばれる乱数に置き換えることで、安全性を高めるものです。さらに、別売の暗証番号入力装置（PIN Pad）と連動させることで、カード情報だけではなく、入力された暗証番号と読み取ったカード情報を組み合わせた情報もトークンに置き換えることが可能で、これにより、さらに高度なセキュリティ対策が実現できます。

本製品は、クレジットカードの IC チップと磁気ストライプの両方に対応しており、主に北米・ヨーロッパを中心とした海外のガソリンスタンドや空港の KIOSK 端末といった屋外の POS システムへの搭載が想定されています。

なお、本製品は米国の決済サーバーメーカーとの協業により認証を取得しているため、現時点では米国市場のみでトークンの利用が可能です。今後、日本国内においても市場やお客様のニーズに応じて認証取得を進めることで、国内でのサービス展開も視野に入れております。

【製品に関するお問合せ先】

ニデックインスツルメンツ株式会社

営業本部 営業第 3 部 営業第 1 グループ 03-5740-3004（直通）